

論文審査の結果の要旨

報告番号	博(医歯薬)甲第 727 号	氏名	朝永 七枝
学位審査委員	主 査	増崎 英明	
	副 査	高橋 晴雄	
	副 査	福岡 順也	
論文審査の結果の要旨			
1 研究目的の評価 本研究は、従来メカニズムが十分には解明されていない、肺癌における遺伝子変異の蓄積と発症との関連に関するものであり、目的は十分に妥当である。			
2 研究手法に関する評価 根治治療が施行された初期の混合型肺腺癌を用いて、諸種の組織亜型を呈する部位毎に <i>EGFR</i> 遺伝子解析を行い、その分布パターンが遺伝子変異蓄積メカニズム解析につながるか否かを検証したもので、研究手法も妥当である。			
3 解析・考察の評価 上記手法で解析した結果、肺腺癌の異なる病理型を呈する部位毎に、 <i>EGFR</i> 遺伝子変異の heterogeneity が存在し、それは喫煙歴との関連を認めた。本研究は <i>EGFR</i> 遺伝子変異が腫瘍の進行とともに蓄積することを示したもので、今後の肺癌研究への進展が大いに期待される。			
以上のように本論文は肺癌研究に貢献するところが大きく、審査委員は全員一致で博士（医学）の学位に値するものと判断した。			